

テーマ：医師の働き方改革と医療勤務環境改善マネジメントシステム

医師の働き方改革といっても、具体的に何をすればいいのだろう・・・
労務管理やタスクシフト、タスクシェアなどが必要とされているけれど、
できる限りのことはやっている。あと何ができるのだろうか。



医師の働き方改革として、医師以外の職員の業務はそのままに、ただ医師の業務を移管したりしてしまうと、他の職員の負担が増し、多忙な中慣れない業務をせざるを得ないことから、医療の質の低下、離職率の増加等を招く危険があります。

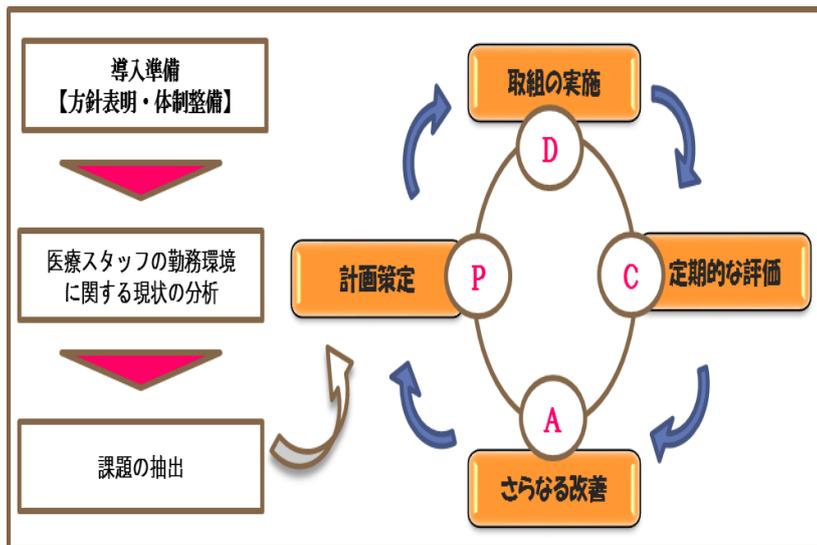
医師の働き方改革実現に向けては、医師はもちろん他の職員を含めた全体の業務を見直し、勤務環境の現状分析を行うことで、全ての職員が働きやすく、働きがいを感じられる勤務環境づくりを行うことが重要となります。
この勤務環境づくりに向けては、「医療勤務環境改善マネジメントシステム」の導入がおすすめです。

【医療勤務環境改善マネジメントシステム】

◆◆ 導入の手引 ◆◆

勤務環境改善は、組織全体で取り組むことが重要です。右図のように、まずは院長が方針を示し、勤務環境の現状分析、課題抽出を行った後、課題解決に向けてPDCAサイクルを回していきましょう。

厚生労働省が指針を示しており、ホームページに公開しているので、御参照ください。
東京都医療勤務環境改善支援センターは導入に向けた相談にも応じていますので、ぜひ御活用ください。



働きやすい職場づくりは、「医療の質」が向上し、「患者満足度」や「雇用の質」の向上、さらには「経営の安定化」につながる重要なテーマです。
働き方改革を契機に組織全体で取り組みましょう！！



無料

お困りのことやご不明な点などがございましたらお気軽にご相談ください！
社会保険労務士と医業経営コンサルタントがアドバイスいたします(秘密厳守)。



東京都医療勤務環境改善支援センター随時相談窓口

☎ 03-6272-9345 (平日 9時30分から17時30分まで)

詳細はこちらから検索！ ⇒

勤務環境かいぜんサポートナビ